

2023 年 9 月 21 日

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	・褐色細胞腫摘出術の周術期管理における血圧ならびに血糖値変動の調査
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学麻酔科学講座 担当　：垣花　学 連絡先：098-895-1189
他の研究機関および 各機関の研究代表者	・本研究は他の研究機関との協力はない
本研究の目的	・褐色細胞腫摘出術は周術期に著しい血圧変動ならびに腫瘍析出後の低血糖発作を発症することがある。しかしながら、必ずしも全例で見られるというものでもなく、術前にこれを予想することは困難である。そこで琉球大学病院手術部における褐色細胞腫摘出術を後方視的に抽出し、周術期の循環変動ならびに血糖値変動の頻度ならびに術前状態等からそれらの予測因子を検討する。
研究実施期間	・研究機関の長の許可日～ 2024 年 6 月 30 日
調査データ(該当期間)	・2012 年 1 月から 2023 年 7 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま ・上記期間内に琉球大学病院において実施した褐色細胞腫摘出術を受けた患者。 ●利用する試料・情報 ・患者特性：年齢、性別、身長、体重、BMI、高血圧・糖尿病の有無、腫瘍から放出される主なカテコラミン ・術前治療：治療薬など ・循環補助薬 ・術式（腹腔鏡下手術 or 開腹手術） ・麻酔法（吸入麻酔 or 静脈麻酔、硬膜外麻酔の有無） ・麻薬使用量：アルチバ、フェンタニル ・麻酔時間、手術時間、術中輸液量、糖負荷、術中出血量 ・術中循環変動ならびに低血糖の有無

	・循環変動ならびに低血糖への対処
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	・論文投稿の際は個人が特定されないように配慮し、本研究の研究成果に必要な情報のみを提供する。
試料・情報の二次利用	・情報の二次利用はしない
個人情報の取り扱い	・研究において対象者の情報を扱う際は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化する。 ・論文作成時、学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いない。また、同意の範囲外において情報の利用を行わない。
本研究の資金源 （利益相反）	・本研究に研究費は必要としない ・本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとする。
お問い合わせ先	・琉球大学病院手術部助教：宜野座 到 ・連絡先：098-895-1336
備考	